

(2023/11/25 講演の司会と祈り)

1. (歓迎と歌の紹介)

皆さんこんにちは！エホバの証人の公開聖書講演会によるこそいらっしゃいました。
王国会館に、またリモートで集まってくださっている全ての皆さんを心から歓迎いたします。
では歌と祈りをもってこの集会を始めることにいたしましょう。
講演者が選んで下さった歌は「喜びにあふれてエホバに歌う」の
139番「新しい世界を見つめて」です。では、できる方はご起立ください。歌は139番です。

2. (簡単な祈り)

憐れみ深く、私たちの考えを遙かに超えた**強力な愛**の力を持っておられますエホバ、お名前が賛美
貴方が私たち一人一人を招き、聖書と組織を通して教えてくださったので、今日も集会に参加できた

そしてこの集会を通して貴方から教えていただける、何と恵まれた機会をいただいていることか
どうぞ世界中の**誠実な方々**が貴方の教えを通して、幸福な人生に至る**真の希望**を見いだせますように
講演者は多くの時間をかけて話を準備。私たちも感謝してこのお話から学び生活に反映できますように
貴重な信仰で結ばれた**世界的な会衆の仲間**や、今聖書を学ばれています**誠実な方々**上に、

引き続き、貴方の聖なる力による**支えや喜び**がありますことも、お願ひしながら
憐れみ深い永遠の大祭司イエス・キリストを通してお祈り

3. (講演の主題と講演者の紹介)

今日の講演の主題は、次のとおりです。「未来を託せるのは科学？それとも聖書？」（もう一度）
お話しを準備してくださったのは、私たちの会衆で熱心に奉仕しておられる**長谷川瑛一兄弟**です。
では長谷川兄弟、よろしくお願ひいたします。

4. (講演者と聴衆への感謝と、来週の講演の紹介)

30分にわたる長谷川兄弟のお話と皆さんのご静聴に感謝いたします。ありがとうございました。
では、来週予定されています講演の主題をお伝えいたします。
来週の講演は、「全ての人に善いことを行う」という主題です。（もう一度）
どうぞ、来週の講演にもご出席ください。

5. (ものの塔研究と司会者の紹介)

続く1時間、ものの塔の研究記事を討議によって学びます。
では、司会をしてくださいます、田中 慶一兄弟をご紹介します。

